

ウィンカーポジションユニット取付け手順

STEP1 ... [黒コード] をボディ金属部に確実に接続します。

STEP2 ...左右フロントウインカーの+線をカットして、ランプ側にオスギボシを、反対側にメスギボシを接続し、本ユニットの [桃コード] [橙コード] を接続します。

STEP3 ...スモールランプの+線に、本ユニットの [黄コード] をタップで接続します。

涼しい場所に本体を仮設置します。 <写真>

エンジンルーム内の、エンジン側やエキゾーストおよびターボ周辺などは熱くなりますので避けてください。
ユニットはできるだけウインカー近くの涼しい場所を選んでください。



STEP1

[黒コード] をボディ金属部に確実に接続します。

・本ユニットの黒コードをボディ金属部に接続します。 <写真>



STEP2

左右フロントウインカーランプの線にユニットのコードを接続します。

- ・ウインカーランプを点灯させた状態で、フロントウインカーランプから出ている2本線のそれぞれに検電ランプを刺し、ウインカーランプと同時に検電ランプも点滅する方の線を見つけます。 <写真>
- ・見つけた線をカットし、ランプ側の線に「オスギボシ端子」を接続します。 <写真>
- ・カットした反対側に「メスギボシ端子」を接続します。 <写真>
- ・反対側のウインカーランプも同じように加工します。
- 取付けた配線を引っ張って確実に接続されていることを確認してください。
- ・加工した左右のフロントウインカー線に、本ユニットの桃と橙コードを接続します。 <写真>
- 配線が届かない場合には、付属の延長コードを使用して配線してください。



STEP3

スモールランプの線に接続します。

- ・スモールランプを点灯させ、スモールランプと同時に検電ランプも点灯する線を見つけます。
- 見つけた線に本ユニットの黄コードを付属タップで接続します。 <写真>

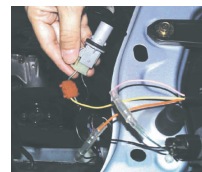


作動テストをします。

作動テスト1 ・ウインカーランプを作動させます。この時左右のウインカーが正常に点滅しますか？
点滅しない場合にはSTEP2の作業を確認してください。

正常に点滅する場合はヒューズを入れ 作動テスト2 にすすみます。

作動テスト2 ・スモールランプを作動させます。この時左右のウインカーが薄く点灯しますか？
点灯しない場合にはSTEP1 / STEP3の作業を確認してください。



最後に本体を固定します。

- ・本ユニットを両面テープで固定します。 <写真>
- ・配線はエンジンルーム内の可動部や高温部に触れない様に注意して固定して下さい。
- ・最後にエンジンルーム内に工具などの忘れ物がないことを確認してください。 (以上で取り付け終了です)



注意

守ってください

従来のフロントスモールランプが橙色でない場合には、保安基準に基づき従来のフロントスモールランプの電球を外して点灯しないようにしてください。

フロントウインカー

スモールランプ

フロントウインカー

接続負荷を守ってください

接続負荷
片側 1 2V 2 3W以下。

接続負荷
片側 1 2V 2 3W以下。

STEP2

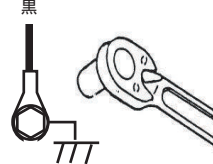
STEP3

STEP2

“ヒューズを入れる前に”
ヒューズは、**作動テスト1**を行い、
接続が正常であることを確認して
から入れてください。



本ユニット



STEP1

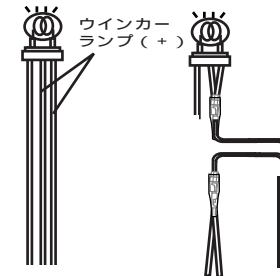
お取付け上の注意点

ウインカー線が3本ある場合の結線

車種によって、ウインカーのコネクタから配線が3本出ている、ウインカーランプの(+)線が2本ある場合があります。この場合には、図のようにアース以外の2本の線をカットして結線します。

注意

どちらか片側だけの結線を行うと、本体故障の原因となります。



ギボシ端子の接続方法

ギボシ端子同士の接続が充分でない場合、接触不良が起こり動作が不安定になったり、故障の原因になります。ギボシの接続は下の図を参考に確実に行って下さい。

メスギボシ端子とスリーブをはなした状態にしておきます。



ギボシ端子の接続は“カチッ”と感触があるまで差込みます。目視で端子同士のミソが合っている事を確認して下さい。

目視で確認



カチッ

最後にスリーブをはめてください。



Easy Action